

令和2年度千葉県高等学校新人体育大会ヨット競技大会 要項

- 1 主催 千葉県高等学校体育連盟 千葉県教育委員会 千葉県セーリング連盟
- 2 主管 千葉県高等学校体育連盟ヨット専門部
- 3 協力 (公財)千葉県スポーツ協会 千葉県セーリング協会
- 4 趣旨 次年度にそなえて、1・2年生の技術の向上を図り、併せて相互の親睦を深めるとともに、セーリング競技の普及に寄与する。
- 5 期日 令和2年11月7日(土)、8日(日) 2日間
- 6 会場 千葉県 稲毛ヨットハーバー
(<http://chibacity.spo-sin.or.jp/shisetu/yacht-top.html>)
〒261-0012 千葉県美浜区磯辺 2-8-1 Tel. 043-279-1160
(JR京葉線検見川浜駅下車 バス約5分または徒歩約20分)
- 7 参加資格 (1) 千葉県高等学校体育連盟加盟校の生徒で、在学する学校長の承認を必要とする。
(2) 年令は平成14年4月2日以降に生まれた者とする。
ただし、同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回に限る。
(3) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
ただし、同一校に全日制課程と三部制定時制課程が併置され、日常的に全・定合同による部活動として位置づけられ活動している場合は、特例として県内大会に限り混成を認めることがある。
(4) 転校後6カ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)
ただし、一家転住等やむを得ない場合は、千葉県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
(5) 令和2年度日本セーリング連盟会員登録を完了している者。
(6) 統廃合の対象となる学校については、完了前の2年間に限り当該校を含む合同チームによる参加を認める。
- 8 参加資格の特例 (1) 上記7の(1)に定める生徒以外で、(2)~(5)の大会参加資格を満たし、かつ、千葉県高等学校体育連盟会長が認めた生徒について、<別途に定める規程>に従い大会参加を認める。
(2) 上記7の(2)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回限りとする。

<大会参加資格の別途に定める規程>

- (1) 学校教育法第72条、115条、124条および134条の学校に在学し、千葉県高等学校体育連盟会長に参加を認められた生徒であること。
- (2) 以下の条件を具備すること。
 - (A) 大会参加を認める条件
 - a. (公財)全国高等学校体育連盟および千葉県高等学校体育連盟の目的および永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - b. 参加を希望する専修学校および各種学校にあっては、学齢、修学年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
 - c. 各学校にあっては、地区予選会および一次予選会から出場が認められ、千葉県高等学校新人体育大会および全国選抜等大会・関東選抜等大会への出場条件が満たされていること。
 - d. 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもと適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。
 - (B) 大会参加に際し守るべき条件
 - a. 大会要項を遵守し、大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - b. 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - c. 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

- 9 参加制限（外国人留学生の扱いは以下のとおりとする）
- (1) 学校教育法第1条に規定する高等学校に卒業を目的として入学している生徒であること。
 - (2) 在籍校が千葉県高等学校体育連盟に加盟していること。
 - (3) 年齢は、4月1日現在、18歳未満の者とする。
 - (4) 短期留学生は除く。
- 10 競技種目
- (1) 男子コンバインド 女子コンバインド
 - (2) 男子ダブルハンダー級 女子ダブルハンダー級
 - (3) 男子シングルハンダー級 女子シングルハンダー級
- 11 競技規則
- (1) 本大会は、「2017-2020 セーリング競技規則」（以下「競技規則」という）、「2017-2020 セーリング装備規則」、日本セーリング連盟規程、国際420クラス規則、国際FJクラス規則、シーホッパークラスルール、レーザークラスルール、帆走指示書および本大会要項を適用する。
 - (2) 競技規則87にもとづき、国際FJクラス規則24th MAY 2010を国際FJクラス規則2004に変更する。
 - (3) 帆走指示書は、大会陸上本部にて、受付時に入手することができる。
 - (4) 本大会は、国際FJクラス規則C.4.1によりカテゴリーCが適用される。ただし、全国高等学校体育連盟「競技者及び指導者規程」がすべてに優先する。
 - (5) 競技規則付則Dは適用されない。
 - (6) 競技規則付則Pを適用する。
- 12 競技方法
- (1) ダブルハンダー級およびシングルハンダー級への参加艇数は、学校ごとに男女ともそれぞれ3艇までとし、4艇以上参加する場合にはその艇はオープン参加として各種目得点の対象外とする。なお、ダブルハンダー級においてオープン参加で出場するチームの編成については男女の区分を設けない。
 - (2) ダブルハンダー級は420級とFJ級の2艇種で行う。また、シングルハンダー級はレーザーラジアル級とシーホッパー級SRの2艇種で行う。どちらの艇種で参加するかは、参加申込時に決定しなければならない。参加申込締切以降の艇種の変更は原則として認めない。
 - (3) ダブルハンダー級は1艇4名以内の選手登録とし、1チームを構成する。チーム内でのレースごとのスキッパー、クルーの分担は任意である。シングルハンダー級は1艇につき1名の選手登録とする。選手は複数の艇にまたがって登録することはできない。また、参加申込締切以降の選手登録の変更は原則として認めない。
 - (4) 同一のセール番号を複数の艇に使用することはできない。また、参加申込締切以降のセール番号の変更は認めない。
 - (5) 使用する艇は、各学校の所有艇または各学校の責任においてチャーターした艇とし、FJ級は日本FJ協会公認艇でなければならない。
 - (6) 本大会は各種目とも6レースを予定する。天候その他の事情によりすべてのレースを消化できなかった場合、1レースの完了をもって大会は成立する。
 - (7) 一日に行うレース数は各種目とも最大4レースとする。ただし、天候等の事情により、この数を上回る数のレースを行うことがある。
 - (8) ダブルハンダー級、シングルハンダー級ともに、男子、女子、オープン参加艇すべて同時スタートとする。ただし、タイム・リミットは男女別々に設定する。
 - (9) 各種目とも、艇のシリーズの得点は、完了したレースが4回以下の場合にはすべてのレースにおけるその艇の得点の合計とし、完了したレースが5回以上の場合はその艇の最も悪い得点の1レース分を除外したレース得点の合計とする。
 - (10) コンバインド競技は、ダブルハンダー級、シングルハンダー級のそれぞれの艇に、確定した順位に対する得点を与え、各校の上位2艇までの合計得点で順位を決定する。
「順位に対する得点」とは、1位の得点を参加艇数の値とし、1位下がるごとに1点を減じた得点とする。ただし、ダブルハンダー級はその値を1.5倍した値を得点とする。得点はすべての参加艇に与える。なお、「参加艇」にはオープン参加の艇は含めない。
同点の場合は、

- ① ダブルハンダー級、シングルハンダー級のいずれかで、確定した順位が最も良い学校を上位とする。
- ② ダブルハンダー級、シングルハンダー級の確定した順位で序列ができない場合、ダブルハンダー級の順位が良い学校を上位とする。
- 13 引率・監督 (1) 引率責任者は校長の認める当該校の職員とする。ただし、学校教育法、同法施行規則および県立学校管理規則等により職員の職務が制限される場合は、校長の認める当該校の教員とする。
- (2) 引率責任者は、引率期間中、選手のすべての行動に対し責任を負うものとする。
- (3) 引率責任者は監督を兼ねることができる。また、同一学校から2チーム以上が出場する場合、複数のチームの監督を兼任することができる。
- (4) 監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入すること。
- 14 表彰 (1) コンバインド競技の男女1位の学校には、それぞれ賞状、優勝杯(持ち回り)を授与し、2位、3位にはそれぞれ賞状を授与する。
- (2) ダブルハンダー級およびシングルハンダー級の男女1位には、それぞれ賞状、メダルを授与し、2位、3位にはそれぞれ賞状を授与する。
- 15 日程 11月7日(土) 受付 8:10～(稲毛ヨットハーバー)
開会式 9:30～(稲毛ヨットハーバー)
監督・主将会議 開会式に引き続き行う
最初のレースのスタート予告信号予定時刻 10:30
引き続きレース
- 11月8日(日) ブリーフィング 8:45～
その日の最初のレーススタート予告信号予定時刻 9:30
引き続きレース
閉会式 15:00～(稲毛ヨットハーバー)
- 16 参加申込 (1) 所定用紙に必要事項を記入し、下記宛に申し込むこと。なお、上記12の(1)および下記17に定めるオープン参加で出場するチームも、同じ書式で参加申し込みを行うこと。締切は10月30日(金)必着。

〒261-0003 千葉県美浜区高浜 3-1-1 千葉県立稲毛高等学校内
千葉県高等学校体育連盟ヨット専門部 都澤 効 宛
Tel. 043-277-4400 Fax. 043-279-0565

※個人情報の取り扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。(詳しくは、別添「千葉県高等学校体育連盟主催大会における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」を参照ください。)

(2) 外部指導者を監督とする場合は、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)の保険証券のコピーを参加申込書に添付すること。

- 17 オープン参加 下記 a、b の条件をとともに満たす場合は、最終学年の生徒のオープン参加を認める。

a 入部時期が令和元年11月11日以降であること。

b 令和2年度以前に開催された高体連主催のヨット大会、国民体育大会セーリング競技ならびにその予選会に選手として登録していないこと。

- 18 その他 (1) 学校長は学校健康診断において異常がなく、またその後の活動にも異常がないと認めた上で参加申し込みをすること。
- (2) 競技中の疾病、傷害などに対する応急処置は主催者が行うが、その後の責任は負わない。万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど万全の事故対策を講じておくこと。参加者は、健康保険証(コピー可)を持参すること。
- (3) 選手は、国際420クラス規則C.3.1および国際FJクラス規則C.3.1(a)に記載された最低基準を満たす適正なライフジャケットを用意すること。なお、膨張式救命胴衣の使用は禁止する。
- (4) すべての種目において、各クラス規則で規定されている搭載備品を用意すること。